

表 14. HAM 患者の ICIQ-SF スコア (性別)

質問項目	全体	男性	女性
	(N=292)	(N=77)	(N=215)
	人数 (%)	人数 (%)	人数 (%)
Q1 どれくらいの頻度で尿がもれるか			
なし	118 (40.4%)	36 (46.8%)	82 (38.1%)
おおよそ 1 週間に 1 回、あるいはそれ以下	38 (13.0%)	13 (16.9%)	25 (11.6%)
1 週間に 2~3 回	23 (7.9%)	7 (9.1%)	16 (7.4%)
おおよそ 1 日に 1 回	39 (13.4%)	10 (13.0%)	29 (13.5%)
1 日に数回	67 (22.9%)	10 (13.0%)	57 (26.5%)
常に	7 (2.4%)	1 (1.3%)	6 (2.8%)
点数 (0-5 点) : 平均±SD	1.7±1.7	1.3±1.5	1.9±1.8 *
Q2 どれくらいの量の尿もれがあると思うか			
なし	117 (40.1%)	36 (46.8%)	81 (37.7%)
少量	106 (36.3%)	32 (41.6%)	74 (34.4%)
中等量	58 (19.9%)	6 (7.8%)	52 (24.2%)
多量	11 (3.8%)	3 (3.9%)	8 (3.7%)
点数 (0-6 点) : 平均±SD	1.7±1.7	1.4±1.6	1.9±1.8 *
Q3 全体として毎日の生活は尿もれのためにどれくらい損なわれているか			
点数 (0-10 点) : 平均±SD	2.9±3.4	2.4±3.4	3.0±3.4
Q4 どんな時に尿がもれるか			
尿もれはない	117 (40.1%)	36 (46.8%)	81 (37.7%)
トイレにたどりつく前にもれる	162 (55.5%)	36 (46.8%)	126 (58.6%)
咳やくしゃみをした時にもれる	53 (18.2%)	3 (3.9%)	50(23.3%) ***
眠っている間にもれる	68 (23.3%)	13 (16.9%)	55 (25.6%)
体を動かしている時や運動している時にもれる	51 (17.5%)	11 (14.3%)	40 (18.6%)
排尿を終えて服を着たときにもれる	16 (5.5%)	4 (5.2%)	12 (5.6%)
理由が分からずにもれる	9 (3.1%)	1 (1.3%)	8 (3.7%)
常にもれている	2 (0.7%)	1 (1.3%)	1 (0.5%)
合計点 (平均±SD)	6.3±6.2	5.1±5.7	6.8±6.3 *

* $p < 0.05$; ** $p < 0.01$; *** $p < 0.001$ (男性 vs. 女性)

表 15. HAM 患者の N-QOL スコア (性別)

質問項目	全体	男性	女性
	(N=292)	(N=77)	(N=215)
	人数 (%)	人数 (%)	人数 (%)
Q1 翌日、ものごと集中することが難しかった			
全くなかった	219 (75.0%)	54 (70.1%)	165 (76.7%)
まれに	19 (6.5%)	3 (3.9%)	16 (7.4%)
ときどき	30 (10.3%)	11 (14.3%)	19 (8.8%)
ほぼ毎日	20 (6.8%)	7 (9.1%)	13 (6.0%)
毎日	4 (1.4%)	2 (2.6%)	2 (0.9%)
素点 (0-4 点) : 平均±SD	0.5±1.0	0.7±1.2	0.5±0.9
Q2 翌日、全般的に活力の低下を感じた			
全くなかった	209 (71.6%)	52 (67.5%)	157 (73.0%)
まれに	22 (7.5%)	4 (5.2%)	18 (8.4%)
ときどき	35 (12.0%)	12 (15.6%)	23 (10.7%)
ほぼ毎日	23 (7.9%)	8 (10.4%)	15 (7.0%)
毎日	3 (1.0%)	1 (1.3%)	2 (0.9%)
素点 (0-4 点) : 平均±SD	0.6±1.0	0.7±1.1	0.5±1.0
Q3 日中、昼寝が必要であった			
全くなかった	198 (67.8%)	52 (67.5%)	146 (67.9%)
まれに	20 (6.8%)	2 (2.6%)	18 (8.4%)
ときどき	44 (15.1%)	13 (16.9%)	31 (14.4%)
ほぼ毎日	24 (8.2%)	8 (10.4%)	16 (7.4%)
毎日	6 (2.1%)	2 (2.6%)	4 (1.9%)
素点 (0-4 点) : 平均±SD	0.7±1.1	0.8±1.2	0.6±1.1
Q4 翌日、ものごとがはかどらなかつた			
全くなかった	217 (74.3%)	56 (72.7%)	161 (74.9%)
まれに	20 (6.8%)	5 (6.5%)	15 (7.0%)
ときどき	34 (11.6%)	11 (14.3%)	23 (10.7%)
ほぼ毎日	20 (6.8%)	5 (6.5%)	15 (7.0%)
毎日	1 (0.3%)	0 (0%)	1 (0.5%)
素点 (0-4 点) : 平均±SD	0.5±1.0	0.5±1.0	0.5±1.0
Q5 楽しい活動 (余暇活動など) に参加することが減った			
全くなかった	258 (88.4%)	70 (90.9%)	188 (87.4%)
少し	13 (4.5%)	3 (3.9%)	10 (4.7%)
中くらい	7 (2.4%)	1 (1.3%)	6 (2.8%)
かなり	11 (3.8%)	2 (2.6%)	9 (4.2%)
非常に	3 (1.0%)	1 (1.3%)	2 (0.9%)
素点 (0-4 点) : 平均±SD	0.3±0.8	0.2±0.8	0.3±0.8
Q6 水分をいつ、どれくらい飲むかについて気を使わなければならなくなった			
全くなかった	235 (80.5%)	67 (87.0%)	168 (78.1%)
まれに	7 (2.4%)	1 (1.3%)	6 (2.8%)
ときどき	22 (7.5%)	4 (5.2%)	18 (8.4%)
ほぼ常に	17 (5.8%)	2 (2.6%)	15 (7.0%)
常に	11 (3.8%)	3 (3.9%)	8 (3.7%)
素点 (0-4 点) : 平均±SD	0.5±1.1	0.4±1.0	0.6±1.2
Q7 夜、十分な睡眠をとることが難しかった			
全くなかった	160 (54.8%)	45 (58.4%)	115 (53.5%)
まれに	28 (9.6%)	3 (3.9%)	25 (11.6%)
ときどき	44 (15.1%)	13 (16.9%)	31 (14.4%)
ほぼ毎晩	42 (14.4%)	12 (15.6%)	30 (14.0%)
毎晩	18 (6.2%)	4 (5.2%)	14 (6.5%)
素点 (0-4 点) : 平均±SD	1.1±1.4	1.0±1.4	1.0±1.3

表 15. (続き)

質問項目	全体	男性	女性
	(N=292) 人数 (%)	(N=77) 人数 (%)	(N=215) 人数 (%)
Q8 夜間、尿をするために起きなければならないので、家族や同居者に迷惑をかけているのではないかと気になった ^a			
全くなかった	226 (86.9%)	59 (86.8%)	167 (87.0%)
少し	21 (8.1%)	5 (7.4%)	16 (8.3%)
中くらい	5 (1.9%)	2 (2.9%)	3 (1.6%)
かなり	6 (2.3%)	2 (2.9%)	4 (2.1%)
非常に	2 (0.8%)	0 (0%)	2 (1.0%)
素点 (0-4点) : 平均±SD	0.2±0.7	0.2±0.6	0.2±0.7
Q9 夜間、尿をするために起きなければならないことで、頭がいっぱいになった			
全くなかった	266 (91.1%)	71 (92.2%)	195 (90.7%)
まれに	12 (4.1%)	3 (3.9%)	9 (4.2%)
ときどき	4 (1.4%)	1 (1.3%)	3 (1.4%)
ほぼ常に	5 (1.7%)	0 (0%)	5 (2.3%)
常に	5 (1.7%)	2 (2.6%)	3 (1.4%)
素点 (0-4点) : 平均±SD	0.2±0.7	0.2±0.7	0.2±0.7
Q10 今後、この状態がさらに悪くなるのが心配だった			
全くなかった	212 (72.6%)	58 (75.3%)	154 (71.6%)
少し	31 (10.6%)	9 (11.7%)	22 (10.2%)
中くらい	16 (5.5%)	4 (5.2%)	12 (5.6%)
かなり	21 (7.2%)	4 (5.2%)	17 (7.9%)
非常に	12 (4.1%)	2 (2.6%)	10 (4.7%)
素点 (0-4点) : 平均±SD	0.6±1.1	0.5±1.0	0.6±1.2
Q11 この状態 (夜間、尿をするために起きなければならないこと) に対する有効な治療法がないのが心配だった			
全くなかった	212 (72.6%)	56 (72.7%)	156 (72.6%)
少し	31 (10.6%)	10 (13.0%)	21 (9.8%)
中くらい	9 (3.1%)	3 (3.9%)	6 (2.8%)
かなり	27 (9.2%)	4 (5.2%)	23 (10.7%)
非常に	13 (4.5%)	4 (5.2%)	9 (4.2%)
素点 (0-4点) : 平均±SD	0.6±1.1	0.6±1.2	0.6±1.2
Q12 全体として、この4週間に、夜間、尿をするために起きなければならないことは、どれくらい煩わしかったか			
全くなかった	122 (41.8%)	34 (44.2%)	88 (40.9%)
少し	50 (17.1%)	12 (15.6%)	38 (17.7%)
中くらい	45 (15.4%)	11 (14.3%)	34 (15.8%)
かなり	45 (15.4%)	10 (13.0%)	35 (16.3%)
非常に	30 (10.3%)	10 (13.0%)	20 (9.3%)
素点 (0-4点) : 平均±SD	1.4±1.4	1.3±1.5	1.3±1.3
Q13 全体として、夜間、尿をするために起きなければならないことは、どれくらい日常生活を妨げているか			
素点 (0-10点) (平均±SD)	3.3±3.5	3.4±3.6	3.3±3.4
総得点 (平均±SD)	85.0±17.7	85.0±18.6	85.0±17.4

^a全体 (N=260)、男性 (N=68)、女性 (N=192)

表 16. HAM 患者の OABSS スコア (排尿障害重症度別)

質問項目	排尿障害なし	投薬	導尿
	(N=20)	(N=181)	(N=91)
	人数 (%)	人数 (%)	人数 (%)
Q1 朝起きた時から寝る時まで何回くらい尿をしたか			
7 回以下	11 (55.0%)	77 (42.5%)	50 (54.9%)
8~14 回	9 (45.0%)	98 (54.1%)	40 (44.0%)
15 回以上	0 (0%)	6 (3.3%)	1 (1.1%)
点数 (0-2 点) : 平均±SD	0.5±0.5	0.6±0.6	0.5±0.5
Q2 夜寝てから朝起きるまでに何回くらい尿をするために起きたか			
0 回	5 (25.0%)	22 (12.2%)	19 (20.9%)
1 回	7 (35.0%)	41 (22.7%)	20 (22.0%)
2 回	6 (30.0%)	51 (28.2%)	22 (24.2%)
3 回以上	2 (10.0%)	67 (37.0%)	30 (33.0%)
点数 (0-3 点) : 平均±SD	1.3±1.0	1.9±1.1 *	1.7±1.1
Q3 急に尿がしたくなり我慢が難しいことがあったか			
なし	13 (65.0%)	43 (23.8%)	52 (57.1%)
週に 1 回より少ない	1 (5.0%)	6 (3.3%)	0 (0%)
週に 1 回以上	2 (10.0%)	16 (8.8%)	4 (4.4%)
1 日に 1 回くらい	2 (10.0%)	13 (7.2%)	6 (6.6%)
1 日 2~4 回	2 (10.0%)	60 (33.1%)	16 (17.6%)
1 日 5 回以上	0 (0%)	43 (23.8%)	13 (14.3%)
点数 (0-5 点) : 平均±SD	1.0±1.5	2.9±1.9 ***	1.7±2.1 †††
Q4 急に尿がしたくなり我慢できずに尿をもらすことがあったか			
なし	15 (75.0%)	60 (33.1%)	43 (47.3%)
週に 1 回より少ない	3 (15.0%)	19 (10.5%)	6 (6.6%)
週に 1 回以上	0 (0%)	23 (12.7%)	10 (11.0%)
1 日に 1 回くらい	1 (5.0%)	26 (14.4%)	12 (13.2%)
1 日 2~4 回	1 (5.0%)	35 (19.3%)	12 (13.2%)
1 日 5 回以上	0 (0%)	18 (9.9%)	8 (8.8%)
点数 (0-5 点) : 平均±SD	0.5±1.1	2.1±1.8 ***	1.7±1.8 *
合計点 (平均±SD)			
	3.2±3.0	7.5±4.1 ***	5.5±4.3 †††

* $p < 0.05$; ** $p < 0.01$; *** $p < 0.001$ (vs. 排尿障害なし)

††† $p < 0.001$ (vs. 投薬)

表 17. HAM 患者の I-PSS スコア (排尿障害重症度別)

質問項目	排尿障害なし 投薬 導尿		
	(N=20)	(N=181)	(N=91)
	人数 (%)	人数 (%)	人数 (%)
Q1 この1カ月の間に、尿をしたあとにまだ尿が残っている感じがあったか			
全くない	15 (75.0%)	61 (33.7%)	62 (68.1%)
5回に1回の割合より少ない	1 (5.0%)	34 (18.8%)	6 (6.6%)
2回に1回の割合より少ない	0 (0%)	6 (3.3%)	1 (1.1%)
2回に1回の割合くらい	0 (0%)	18 (9.9%)	6 (6.6%)
2回に1回の割合より多い	0 (0%)	2 (1.1%)	2 (2.2%)
ほとんどいつも	4 (20.0%)	60 (33.1%)	14 (15.4%)
点数 (0-5点) : 平均±SD	1.1±2.0	2.3±2.2 **	1.1±1.9 ††
Q2 この1カ月の間に、尿をしてから2時間以内にもう一度しなくてはならないことがあったか			
全くない	9 (45.0%)	27 (14.9%)	55 (60.4%)
5回に1回の割合より少ない	6 (30.0%)	48 (26.5%)	8 (8.8%)
2回に1回の割合より少ない	1 (5.0%)	9 (5.0%)	1 (1.1%)
2回に1回の割合くらい	3 (15.0%)	37 (20.4%)	12 (13.2%)
2回に1回の割合より多い	1 (5.0%)	10 (5.5%)	3 (3.3%)
ほとんどいつも	0 (0%)	50 (27.6%)	12 (13.2%)
点数 (0-5点) : 平均±SD	1.1±1.3	2.6±1.9 **	1.3±1.9 ††
Q3 この1カ月の間に、尿をしている間に尿が何度もとぎれることがあったか			
全くない	16 (80.0%)	53(29.3%)	70 (76.9%)
5回に1回の割合より少ない	3 (15.0%)	20 (11.0%)	4 (4.4%)
2回に1回の割合より少ない	0 (0%)	4 (2.2%)	1 (1.1%)
2回に1回の割合くらい	0 (0%)	15 (8.3%)	2 (2.2%)
2回に1回の割合より多い	0 (0%)	2 (1.1%)	0 (0%)
ほとんどいつも	1 (5.0%)	87 (48.1%)	14 (15.4%)
点数 (0-5点) : 平均±SD	0.4±1.1	2.9±2.2 ****	0.9±1.8 ††
Q4 この1カ月の間に、尿を我慢するのが難しいことがあったか			
全くない	13 (65.0%)	41 (22.7%)	56 (61.5%)
5回に1回の割合より少ない	5 (25.0%)	48 (26.5%)	15 (16.5%)
2回に1回の割合より少ない	2 (10.0%)	17 (9.4%)	3 (3.3%)
2回に1回の割合くらい	0 (0%)	16 (8.8%)	6 (6.6%)
2回に1回の割合より多い	0 (0%)	18 (9.9%)	1 (1.1%)
ほとんどいつも	0 (0%)	41 (22.7%)	10 (11.0%)
点数 (0-5点) : 平均±SD	0.5±0.7	2.3±1.9 ****	1.0±1.7 ††

表 17. (続き)

質問項目	排尿障害なし	投薬	導尿
	(N=20)	(N=181)	(N=91)
	人数 (%)	人数 (%)	人数 (%)
Q5 この1カ月の間に、尿の勢いが弱いことがあったか			
全くない	12 (60.0%)	39 (21.5%)	63 (69.2%)
5回に1回の割合より少ない	4 (20.0%)	13 (7.2%)	1 (1.1%)
2回に1回の割合より少ない	0 (0%)	4 (2.2%)	0 (0%)
2回に1回の割合くらい	0 (0%)	15 (8.3%)	3 (3.3%)
2回に1回の割合より多い	0 (0%)	3 (1.7%)	1 (1.1%)
ほとんどいつも	4 (20.0%)	107 (59.1%)	23 (25.3%)
点数 (0-5点) : 平均±SD	1.2±2.0	3.4±2.1 ***	1.4±2.2 †††
Q6 この1カ月の間に、尿をし始めるためにお腹に力をいれることがあったか			
全くない	9 (45.0%)	41 (22.7%)	73 (80.2%)
5回に1回の割合より少ない	5 (25.0%)	20 (11.0%)	2 (2.2%)
2回に1回の割合より少ない	0 (0%)	5 (2.8%)	0 (0%)
2回に1回の割合くらい	0 (0%)	18 (9.9%)	3 (3.3%)
2回に1回の割合より多い	0 (0%)	3 (1.7%)	0 (0%)
ほとんどいつも	6 (30.0%)	94 (51.9%)	13 (14.3%)
点数 (0-5点) : 平均±SD	1.8±2.2	3.1±2.1	0.8±1.8 †††
Q7 この1カ月の間に、夜寝てから朝起きるまでにふつう何回尿をするために起きたか			
0回	5 (25.0%)	22 (12.2%)	19 (20.9%)
1回	7 (35.0%)	41 (22.7%)	20 (22.0%)
2回	6 (30.0%)	51 (28.2%)	22 (24.2%)
3回	1 (5.0%)	23 (12.7%)	19 (20.9%)
4回	1 (5.0%)	23 (12.7%)	5 (5.5%)
5回以上	0 (0%)	21 (11.6%)	6 (6.6%)
点数 (0-5点) : 平均±SD	1.3±1.1	2.3±1.5 *	1.9±1.4
合計点 (平均±SD)	7.2±6.4	18.7±8.2 ***	8.5±9.0 †††

* $p < 0.05$; ** $p < 0.01$; *** $p < 0.001$ (vs. 排尿障害なし)

††† $p < 0.001$ (vs. 投薬)

表 18. HAM 患者の ICIQ-SF スコア (排尿障害重症度別)

質問項目	排尿障害なし	投薬	導尿
	(N=20)	(N=181)	(N=91)
	人数 (%)	人数 (%)	人数 (%)
Q1 どれくらいの頻度で尿がもれるか			
なし	15 (75.0%)	60 (33.1%)	43 (47.3%)
おおよそ 1 週間に 1 回、あるいはそれ以下	3 (15.0%)	27 (14.9%)	8 (8.8%)
1 週間に 2~3 回	0 (0%)	15 (8.3%)	8 (8.8%)
おおよそ 1 日に 1 回	1 (5.0%)	26 (14.4%)	12 (13.2%)
1 日に数回	1 (5.0%)	48 (26.5%)	18 (19.8%)
常に	0 (0%)	5 (2.8%)	2 (2.2%)
点数 (0-5 点): 平均±SD	0.5±1.1	1.9±1.7 ***	1.6±1.7 *
Q2 どれくらいの量の尿もれがあると思うか			
なし	15 (75.0%)	59(32.6%)	43 (47.3%)
少量	4 (20.0%)	73 (40.3%)	29 (31.9%)
中等量	1 (5.0%)	43 (23.8%)	14 (15.4%)
多量	0 (0%)	6 (3.3%)	5 (5.5%)
点数 (0-6 点): 平均±SD	0.6±1.1	2.0±1.7 ***	1.6±1.8
Q3 全体として毎日の生活は尿もれのためにどれくらいそこなわれているか			
点数 (0-10 点): (平均±SD)	0.4±1.1	3.1±3.3 ***	2.9±3.6 **
Q4 どんな時に尿がもれるか			
尿もれはない†††	15 (75.0%)	59 (32.6%)	43 (47.3%)
トイレにたどりつく前にもれる†††	5 (25.0%)	114 (63.0%)	43 (47.3%)
咳やくしゃみをした時にもれる	2 (10.0%)	40 (22.1%)	11 (12.1%)
眠っている間にもれる††	0 (0%)	50 (27.6%)	18 (19.8%)
体を動かしている時や運動している時にもれる †	2 (10.0%)	41 (22.7%)	8 (8.8%)
排尿を終えて服を着たときにもれる †	0 (0%)	15 (8.3%)	1 (1.1%)
理由が分からずにもれる	0 (0%)	7 (3.9%)	2 (2.2%)
常にもれている	0 (0%)	2 (1.1%)	0 (0%)
合計点 (平均±SD)	1.5±3.1	7.0±6.0 ***	6.0±6.5 *

* $p < 0.05$; ** $p < 0.01$; *** $p < 0.001$ (vs. 排尿障害なし)

† $p < 0.05$; †† $p < 0.01$; ††† $p < 0.001$ (χ^2 検定、3 群間の比較)

表 19. HAM 患者の N-QOL スコア (排尿障害重症度別)

質問項目	排尿障害なし	投薬	導尿
	(N=20)	(N=181)	(N=91)
	人数 (%)	人数 (%)	人数 (%)
Q1 翌日、ものごとに集中することが難しかった			
全くなかった	17 (85.0%)	134 (74.0%)	68 (74.7%)
まれに	2 (10.0%)	14 (7.7%)	3 (3.3%)
ときどき	1 (5.0%)	19 (10.5%)	10 (11.0%)
ほぼ毎日	0 (0%)	12 (6.6%)	8 (8.8%)
毎日	0 (0%)	2 (1.1%)	2 (2.2%)
素点 (0-4 点) : 平均±SD	0.2±0.5	0.5±1.0	0.6±1.1
Q2 翌日、全般的に活力の低下を感じた			
全くなかった	17 (85.0%)	128 (70.7%)	64 (70.3%)
まれに	2 (10.0%)	15 (8.3%)	5 (5.5%)
ときどき	1 (5.0%)	24 (13.3%)	10 (11.0%)
ほぼ毎日	0 (0%)	13 (7.2%)	10 (11.0%)
毎日	0 (0%)	1 (0.6%)	2 (2.2%)
素点 (0-4 点) : 平均±SD	0.2±0.5	0.6±1.0	0.7±1.2
Q3 日中、昼寝が必要であった			
全くなかった	17 (85.0%)	117 (64.6%)	64 (70.3%)
まれに	2 (10.0%)	13 (7.2%)	5 (5.5%)
ときどき	1 (5.0%)	31 (17.1%)	12 (13.2%)
ほぼ毎日	0 (0%)	16 (8.8%)	8 (8.8%)
毎日	0 (0%)	4 (2.2%)	2 (2.2%)
素点 (0-4 点) : 平均±SD	0.2±0.5	0.8±1.2	0.7±1.1
Q4 翌日、ものごとがはかどらなかつた			
全くなかった	17 (85.0%)	132 (72.9%)	68 (74.7%)
まれに	2 (10.0%)	15 (8.3%)	3 (3.3%)
ときどき	1 (5.0%)	20 (11.0%)	13 (14.3%)
ほぼ毎日	0 (0%)	13 (7.2%)	7 (7.7%)
毎日	0 (0%)	1 (0.6%)	0 (0%)
素点 (0-4 点) : 平均±SD	0.2±0.5	0.5±1.0	0.6±1.0
Q5 楽しい活動 (余暇活動など) に参加することが減った			
全くなかった	18 (90.0%)	159 (87.8%)	81 (89.0%)
少し	2 (10.0%)	8 (4.4%)	3 (3.3%)
中くらい	0 (0%)	6 (3.3%)	1 (1.1%)
かなり	0 (0%)	6 (3.3%)	5 (5.5%)
非常に	0 (0%)	2 (1.1%)	1 (1.1%)
素点 (0-4 点) : 平均±SD	0.1±0.3	0.3±0.8	0.3±0.8
Q6 水分をいつ、どれくらい飲むかについて気を使わなければならなくなった			
全くなかった	17 (85.0%)	140 (77.3%)	78 (85.7%)
まれに	1 (5.0%)	5 (2.8%)	1 (1.1%)
ときどき	2 (10.0%)	15 (8.3%)	5 (5.5%)
ほぼ常に	0 (0%)	12 (6.6%)	5 (5.5%)
常に	0 (0%)	9 (5.0%)	2 (2.2%)
素点 (0-4 点) : 平均±SD	0.3±0.6	0.6±1.2	0.4±1.0
Q7 夜、十分な睡眠をとることが難しかった			
全くなかった	15 (75.0%)	98 (54.1%)	47 (51.6%)
まれに	3 (15.0%)	15 (8.3%)	10 (11.0%)
ときどき	1 (5.0%)	31 (17.1%)	12 (13.2%)
ほぼ毎晩	1 (5.0%)	27 (14.9%)	14 (15.4%)
毎晩	0 (0%)	10 (5.5%)	8 (8.8%)
素点 (0-4 点) : 平均±SD	0.3±0.6	1.1±1.4	1.1±1.4

表 19. (続き)

質問項目	排尿障害なし	投薬	導尿
	(N=20)	(N=181)	(N=91)
	人数 (%)	人数 (%)	人数 (%)
Q8 夜間、尿をするために起きなければならないので、家族や同居者に迷惑をかけているのではないかと気になった ^a			
全くなかった	18 (100.0%)	135 (84.4%)	73 (89.0%)
少し	0 (0%)	14 (8.8%)	7 (8.5%)
中くらい	0 (0%)	5 (3.1%)	0 (0%)
かなり	0 (0%)	5 (3.1%)	1 (1.2%)
非常に	0 (0%)	1 (0.6%)	1 (1.2%)
素点 (0-4点): 平均±SD	0±0	0.3±0.7	0.2±0.6
Q9 夜間、尿をするために起きなければならないことで、頭がいっぱいになった			
全くなかった	19 (95.0%)	163 (90.1%)	84 (92.3%)
まれに	1 (5.0%)	7 (3.9%)	4 (4.4%)
ときどき	0 (0%)	3 (1.7%)	1 (1.1%)
ほぼ常に	0 (0%)	5 (2.8%)	0 (0%)
常に	0 (0%)	3 (1.7%)	2 (2.2%)
素点 (0-4点): 平均±SD	0.1±0.2	0.2±0.8	0.2±0.6
Q10 今後、この状態がさらに悪くなるのが心配だった			
全くなかった	18 (90.0%)	124 (68.5%)	70 (76.9%)
少し	2 (10.0%)	24 (13.3%)	5 (5.5%)
中くらい	0 (0%)	13 (7.2%)	3 (3.3%)
かなり	0 (0%)	14 (7.7%)	7 (7.7%)
非常に	0 (0%)	6 (3.3%)	6 (6.6%)
素点 (0-4点): 平均±SD	0.1±0.3	0.6±1.1	0.6±1.3
Q11 この状態 (夜間、尿をするために起きなければならないこと) に対する有効な治療法がないのが心配だった			
全くなかった	19 (95.0%)	127 (70.2%)	66 (72.5%)
少し	0 (0%)	23 (12.7%)	8 (8.8%)
中くらい	1 (5.0%)	5 (2.8%)	3 (3.3%)
かなり	0 (0%)	18 (9.9%)	9 (9.9%)
非常に	0 (0%)	8 (4.4%)	5 (5.5%)
素点 (0-4点): 平均±SD	0.1±0.4	0.7±1.2	0.7±1.2
Q12 全体として、この4週間に、夜間、尿をするために起きなければならないことはどれくらい煩わしかったか			
全くなかった	14 (70.0%)	70 (38.7%)	38 (41.8%)
少し	5 (25.0%)	29 (16.0%)	16 (17.6%)
中くらい	0 (0%)	32 (17.7%)	13 (14.3%)
かなり	1 (5.0%)	30 (16.6%)	14 (15.4%)
非常に	0 (0%)	20 (11.0%)	10 (11.0%)
素点 (0-4点): 平均±SD	0.4±0.8	1.5±1.4 **	1.4±1.4 *
Q13 全体として、夜間、尿をするために起きなければならないことは、どれくらい日常生活を妨げているか			
素点 (0-10点) (平均±SD)	1.4±2.9	3.5±3.4 *	3.4±3.6 *
総得点 (平均±SD)	95.3±7.4	84.0±18.0 **	84.6±17.9 *

^a 排尿障害なし (N=18)、投薬 (N=160)、導尿 (N=82)

* $p < 0.05$; ** $p < 0.01$; *** $p < 0.001$ (vs. 排尿障害なし)

表 20. HAM 患者における健康関連 QOL : SF-36 v2 の 8 つの下位尺度の国民標準値に基づいたスコアリング得点 (性別)

下位尺度	全体	男性	女性	p値
	(N=304)	(N=79)	(N=225)	
	平均(SD)	平均(SD)	平均(SD)	
PF 身体機能	2.9 (18.0)	5.5 (20.5)	2.0 (17.0)	N.S.
RP 日常役割機能 (身体)	42.6 (15.5)	45.4 (15.0)	41.6 (15.6)	N.S.
BP 体の痛み	42.4 (12.3)	46.0 (13.3)	41.1 (11.7)	0.005
GH 全体的健康観	38.4 (10.0)	38.1 (8.5)	38.5 (10.5)	N.S.
VT 活力	41.9 (11.0)	43.0 (10.5)	41.6 (11.2)	N.S.
SF 社会生活機能	46.1 (12.5)	45.8 (13.1)	46.3 (12.4)	N.S.
RE 日常役割機能 (精神)	48.0 (11.9)	48.6 (11.1)	47.7 (12.2)	N.S.
MH 心の健康	46.4 (10.6)	47.0 (10.8)	46.2 (10.6)	N.S.

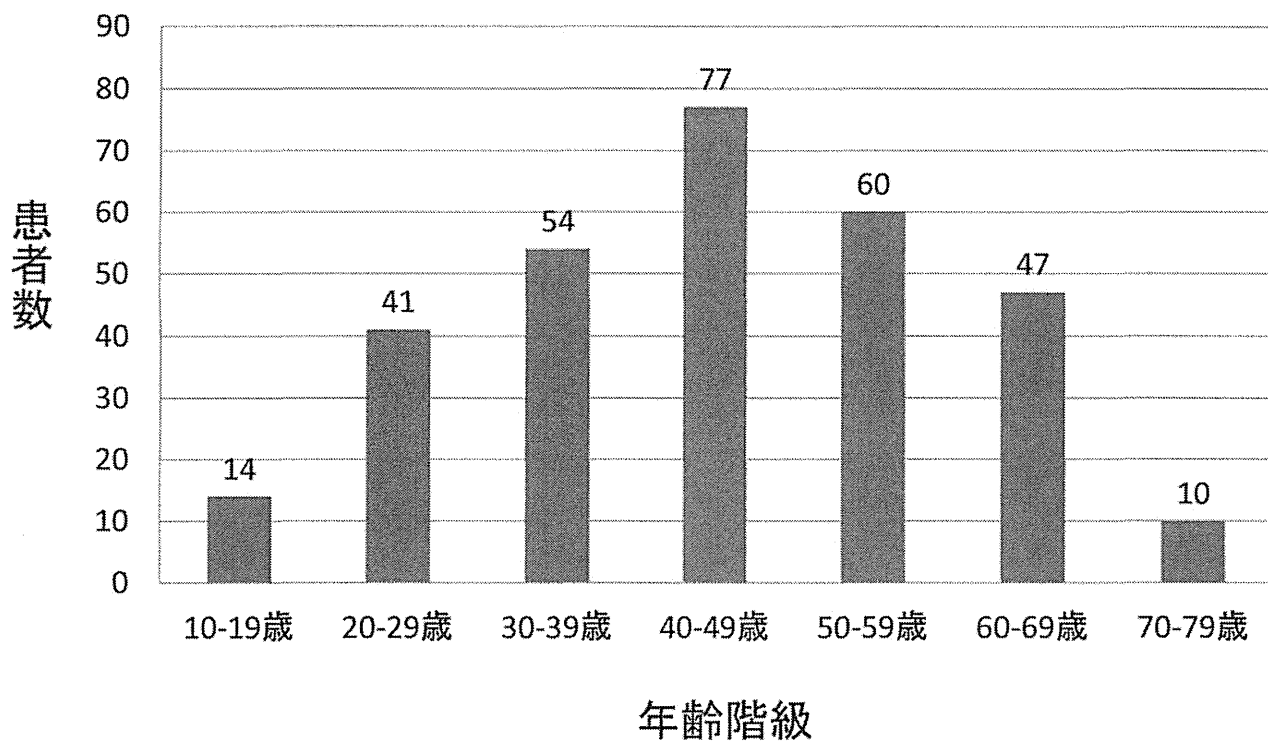


図1. HAM患者の発症年代分布 (N=303)

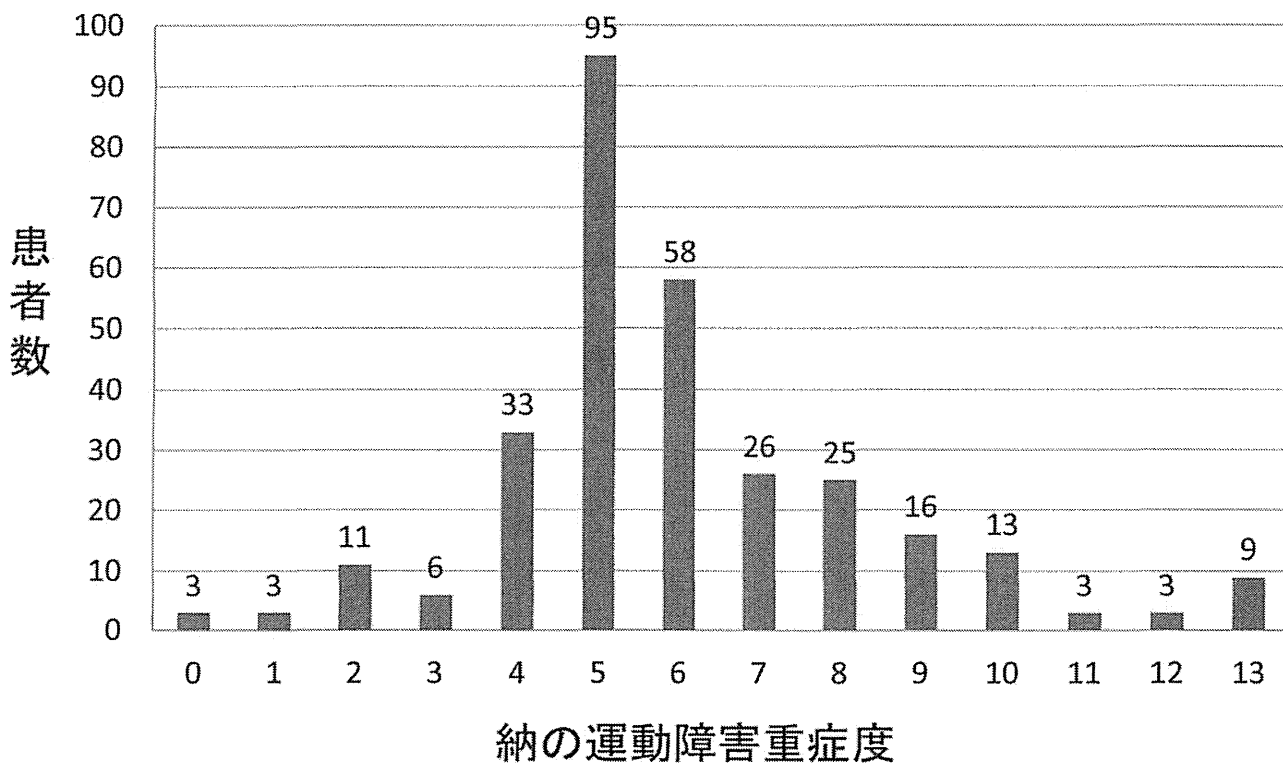


図2. HAM患者における現在の納の運動障害重症度 (N=304)
平均±SD: 6.1±2.4

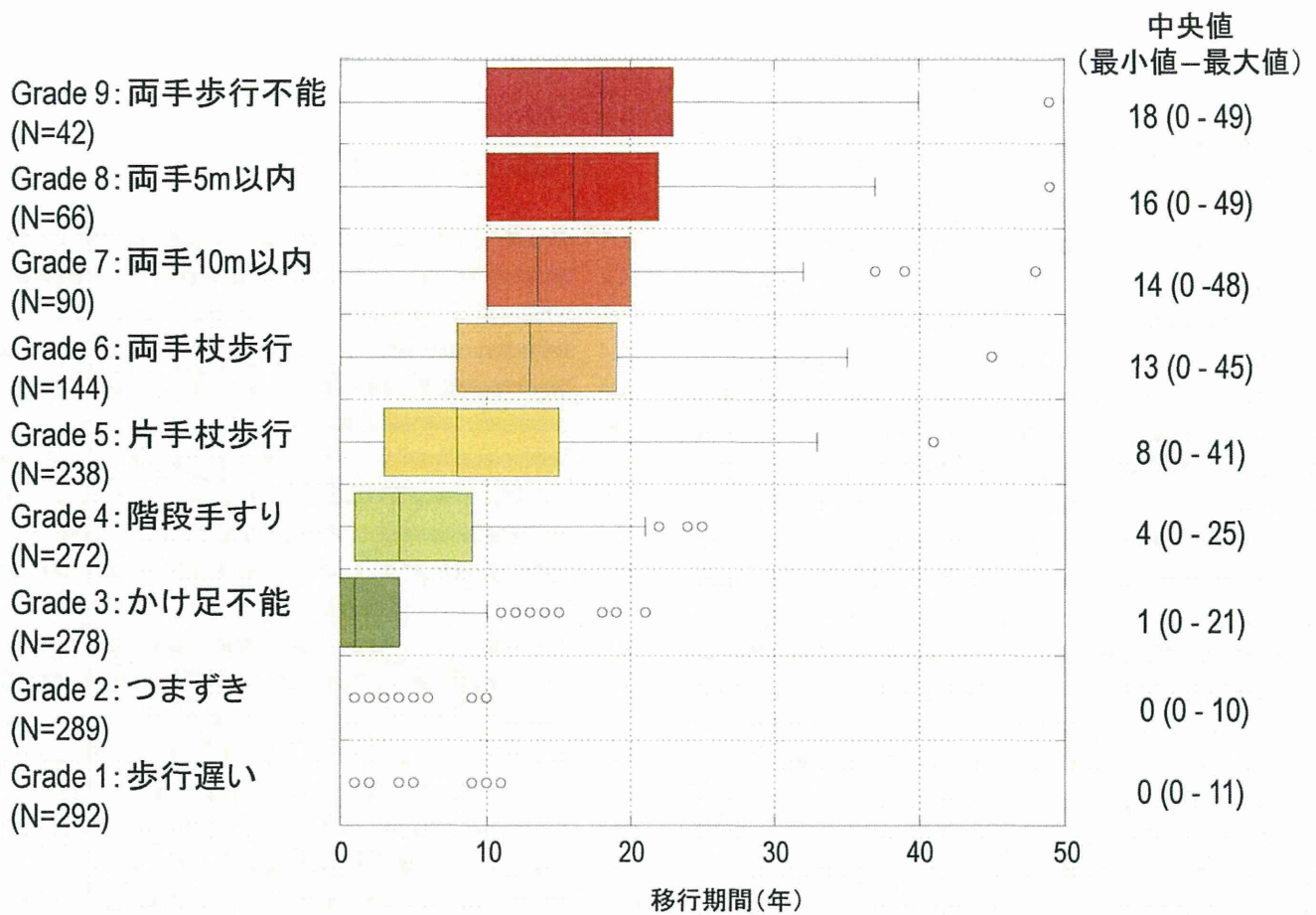


図3. 納の運動障害重症度: 運動障害発現年齢からの移行期間

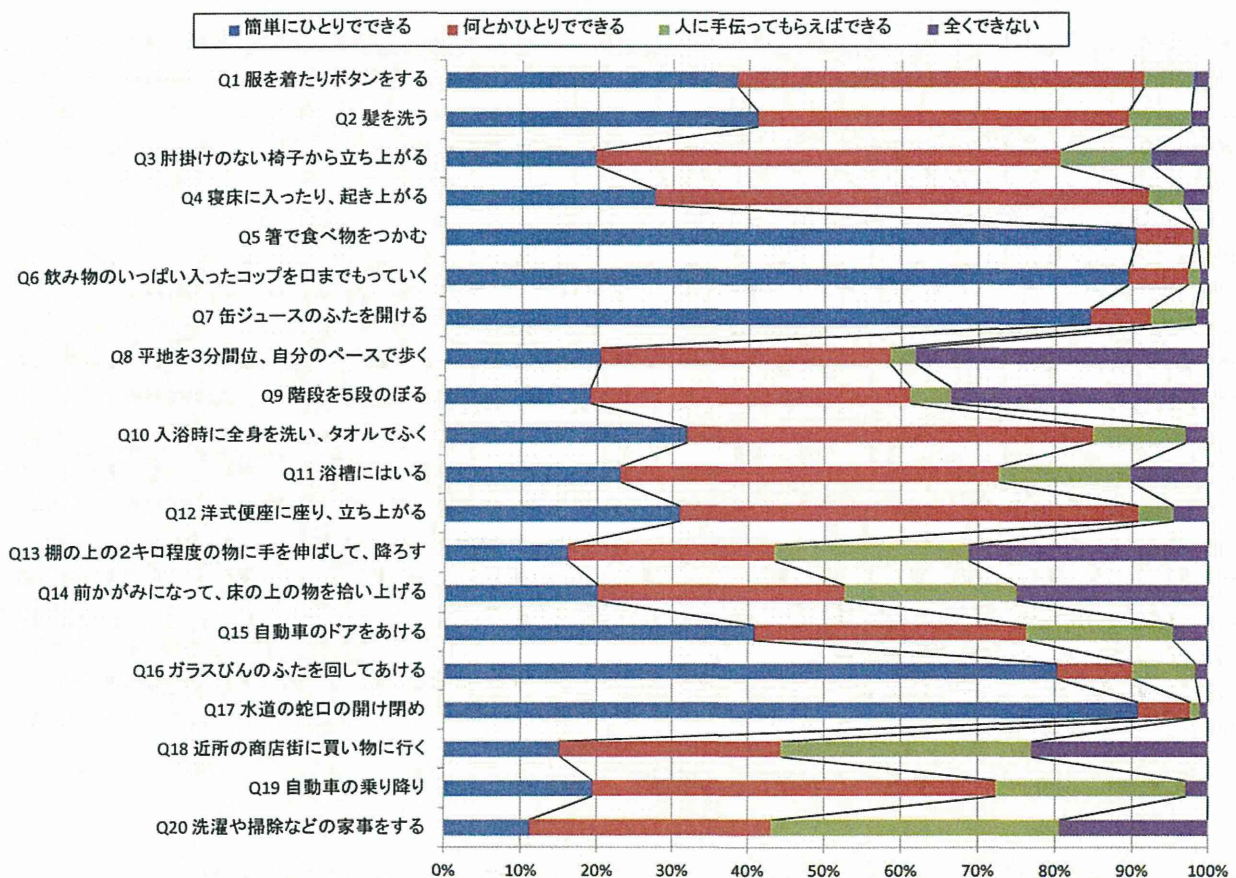


図4. HAM患者におけるHAQスコアの各質問項目別の割合(N=304)

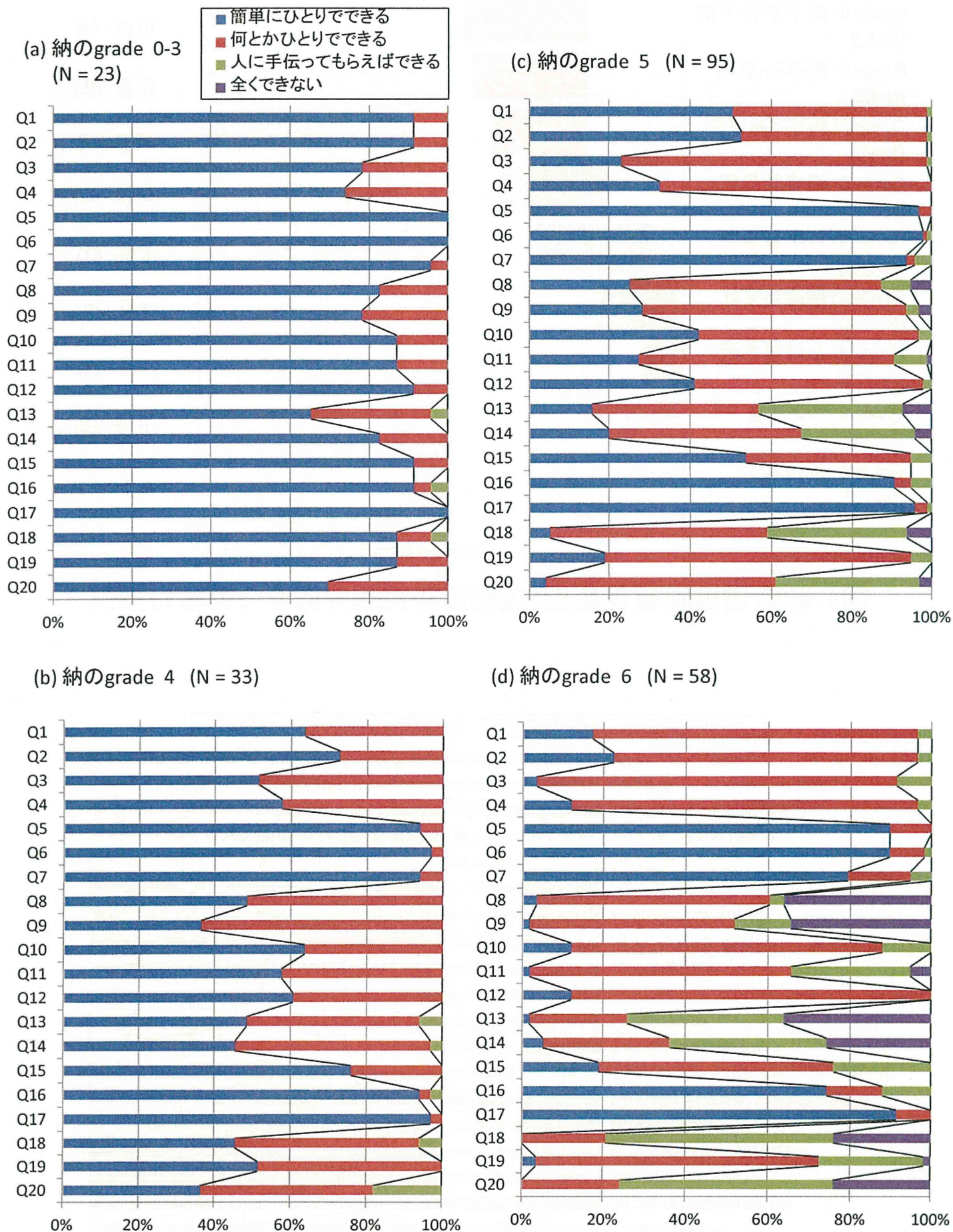
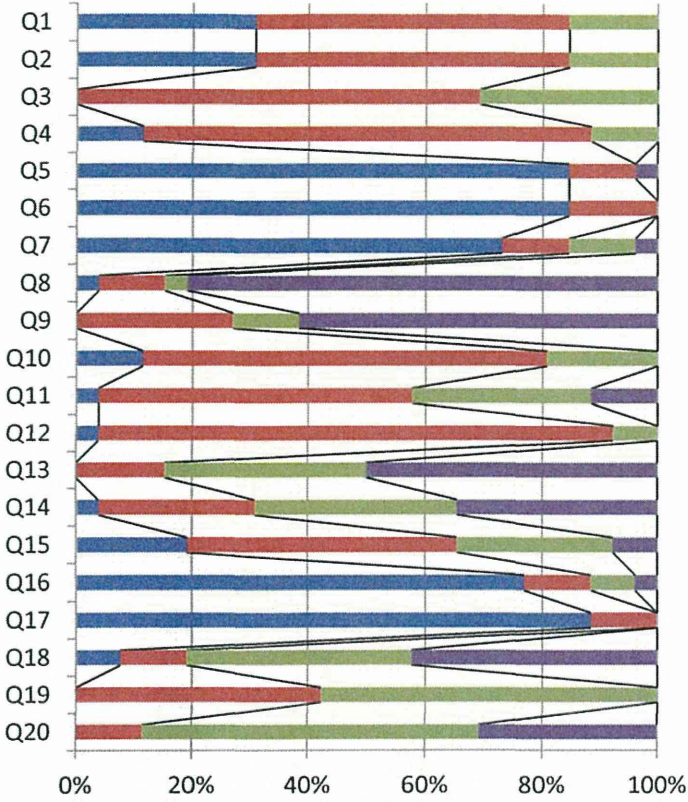
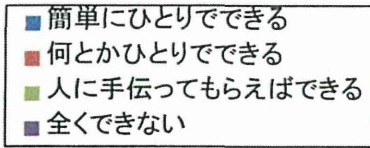
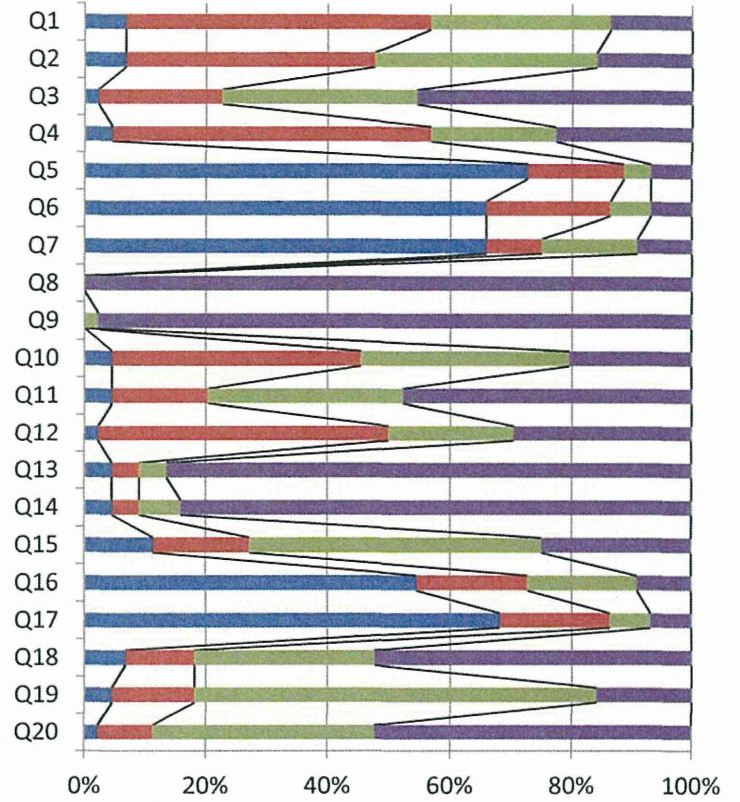


図5. HAM患者におけるHAQスコアの納の運動障害重症度別変化割合

(e) 納のgrade 7 (N = 26)



(g) 納のgrade 9-13 (N = 44)



(f) 納のgrade 8 (N = 25)

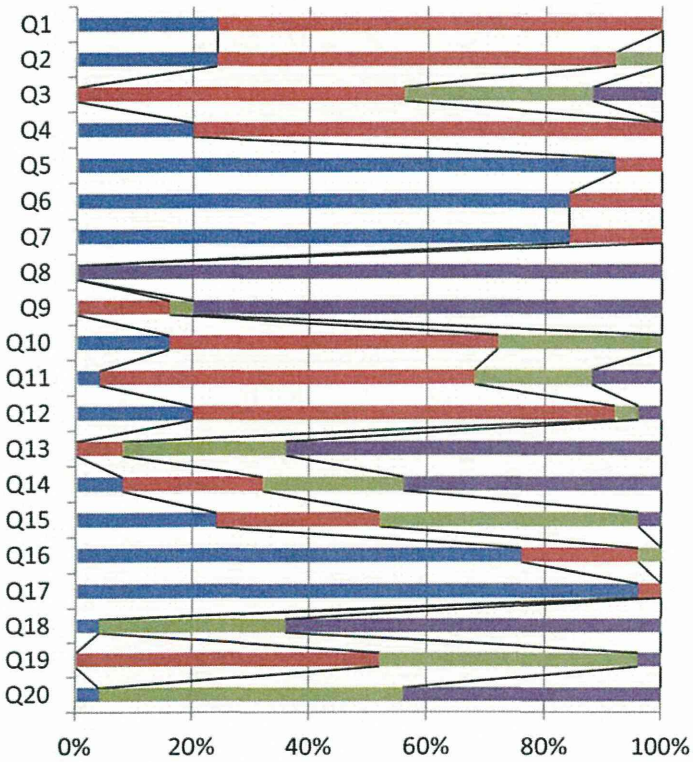


図5. HAM患者におけるHAQスコアの納の運動障害重症度別変化割合(続き)

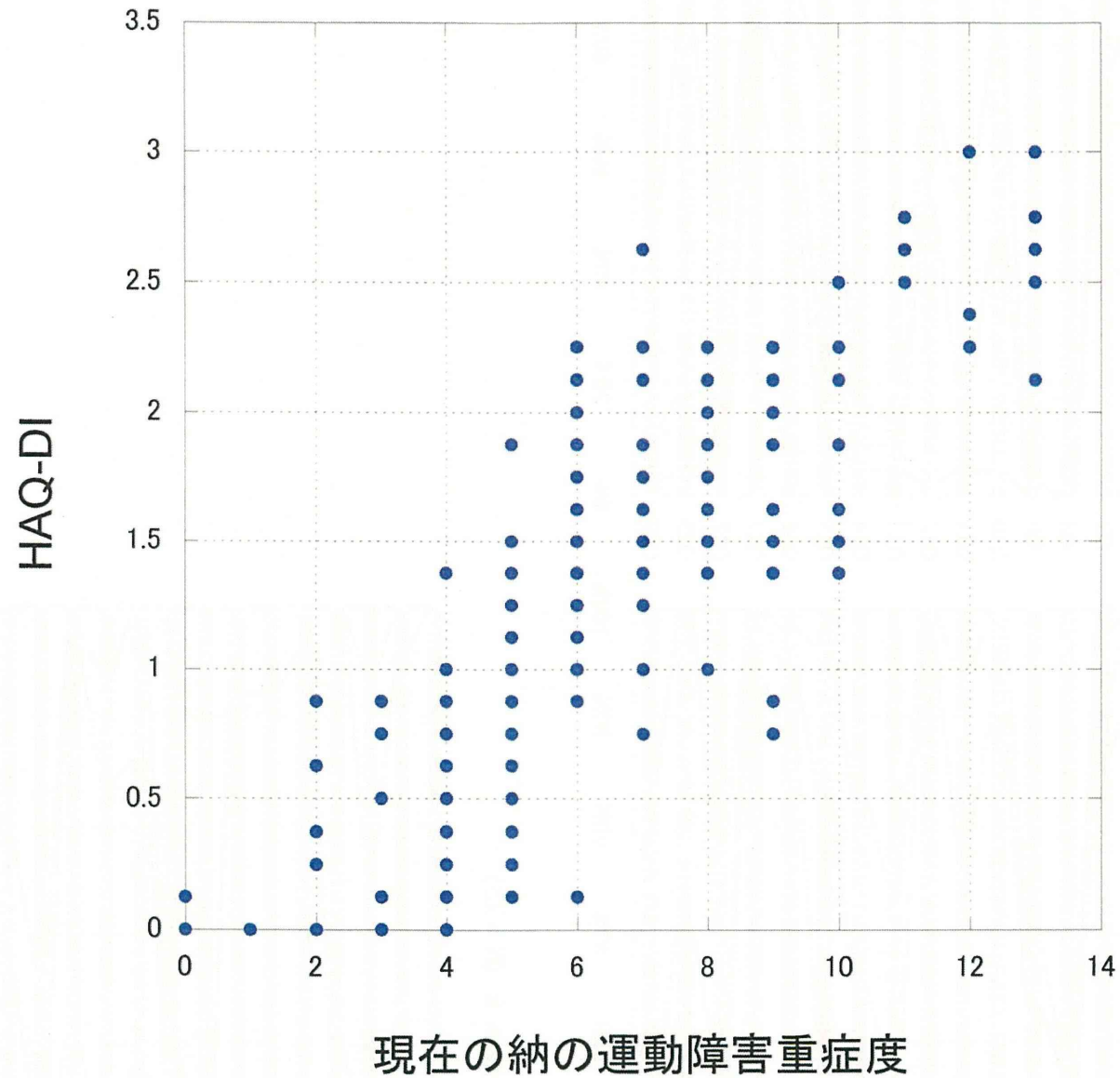


図6. HAM患者における納の運動障害重症度とHAQスコアとの相関 (N=304)

■ 簡単にひとりできる ■ 何とかひとりできる ■ 人に手伝ってもらえばできる ■ 全くできない

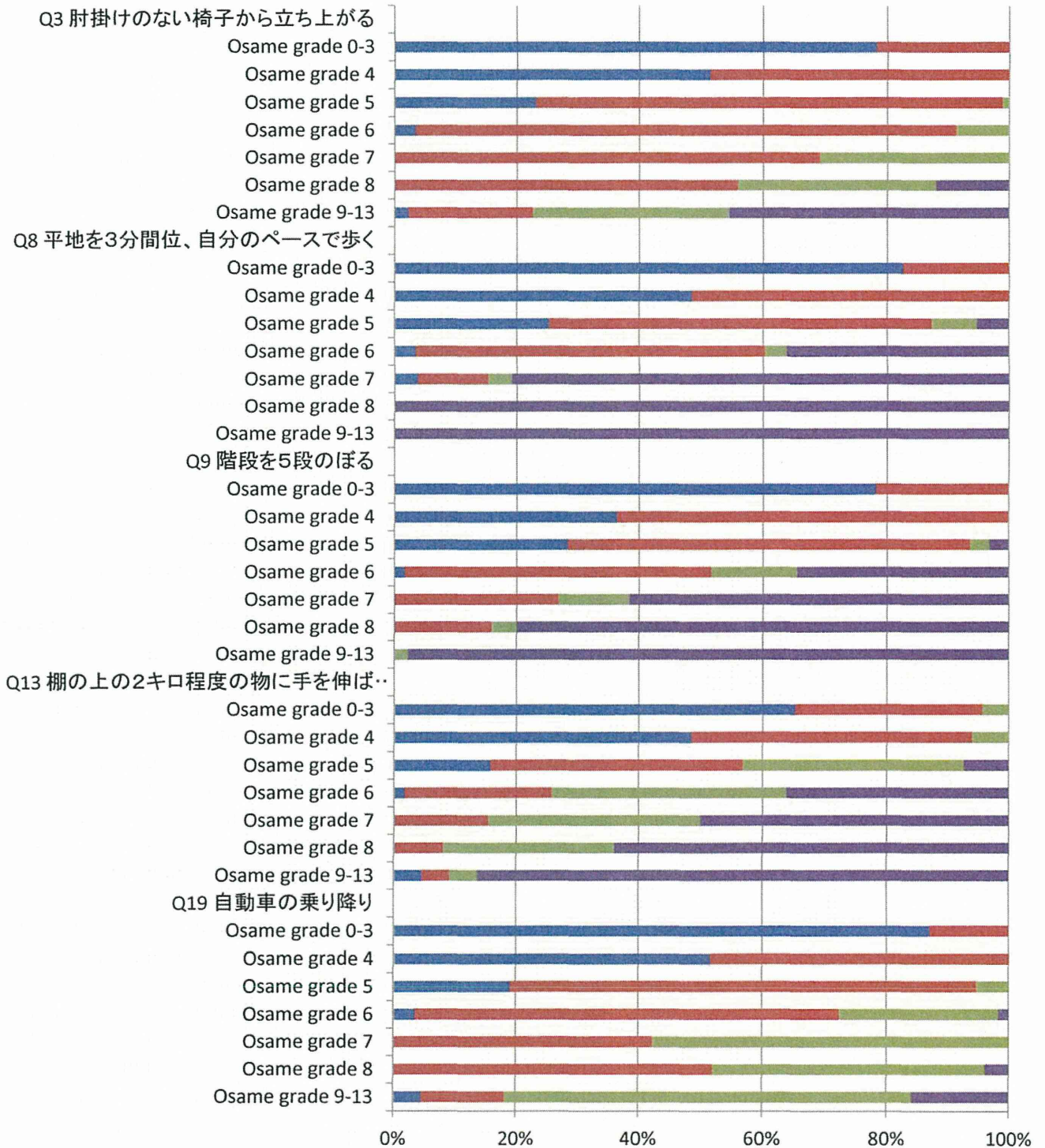


図7 (a). 現在の納の運動障害との相関が強いHAQの5つの質問項目 ($r = 0.7-0.8$)における納の運動障害重症度別の分布の変化

■ 簡単にひとりできる ■ 何とかひとりできる ■ 人に手伝ってもらえばできる ■ 全くできない

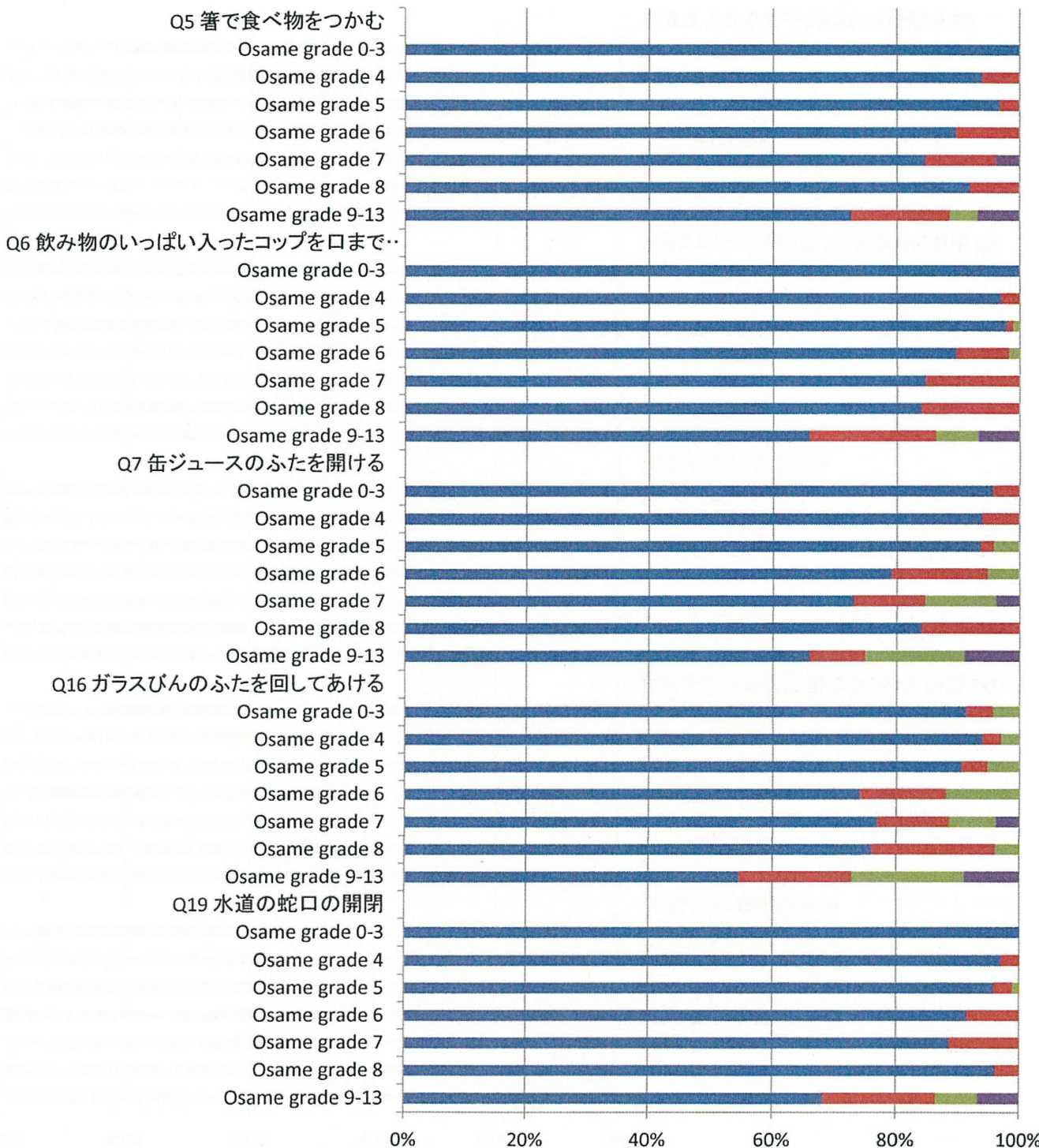


図7 (b). 現在の納の運動障害との相関が弱いHAQの5つの質問項目 ($r = 0.2-0.4$)における納の運動障害重症度別の分布の変化

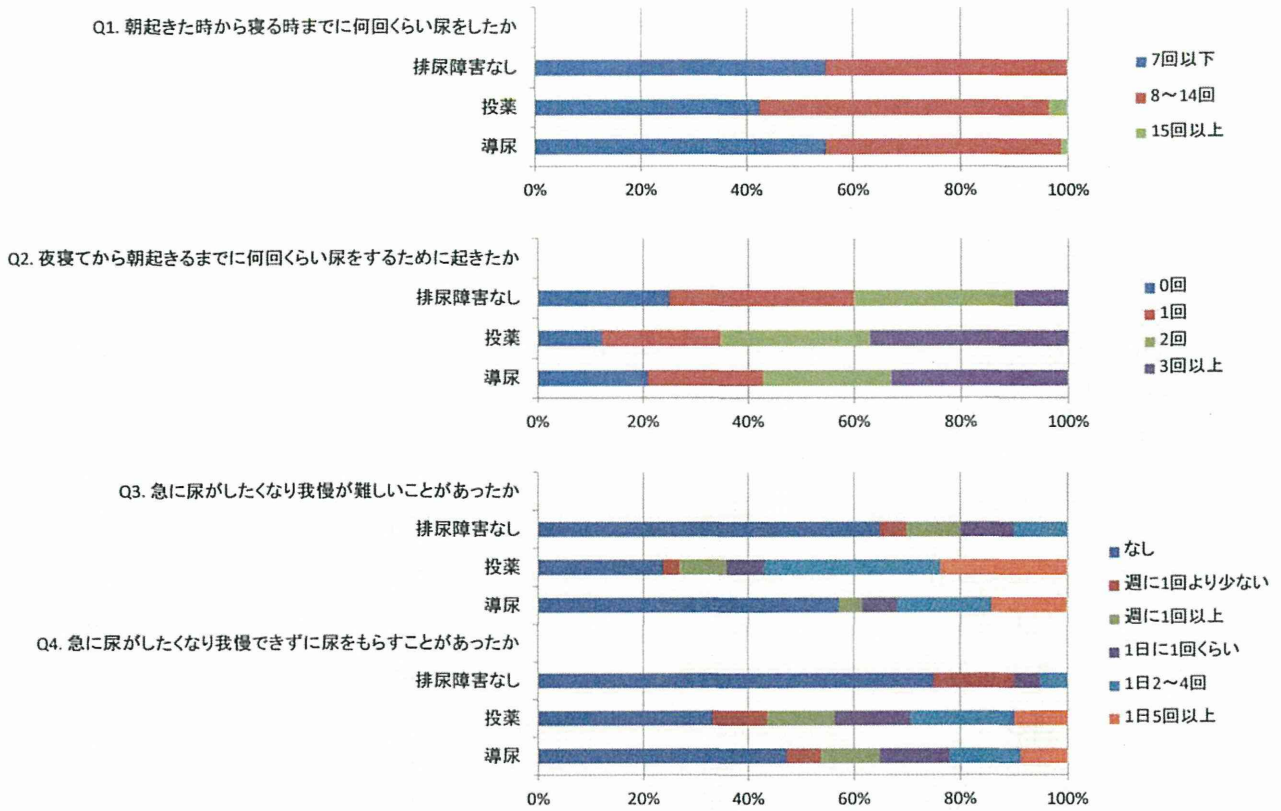


図8. HAM患者におけるOABSSスコアの分布(排尿障害重症度別)

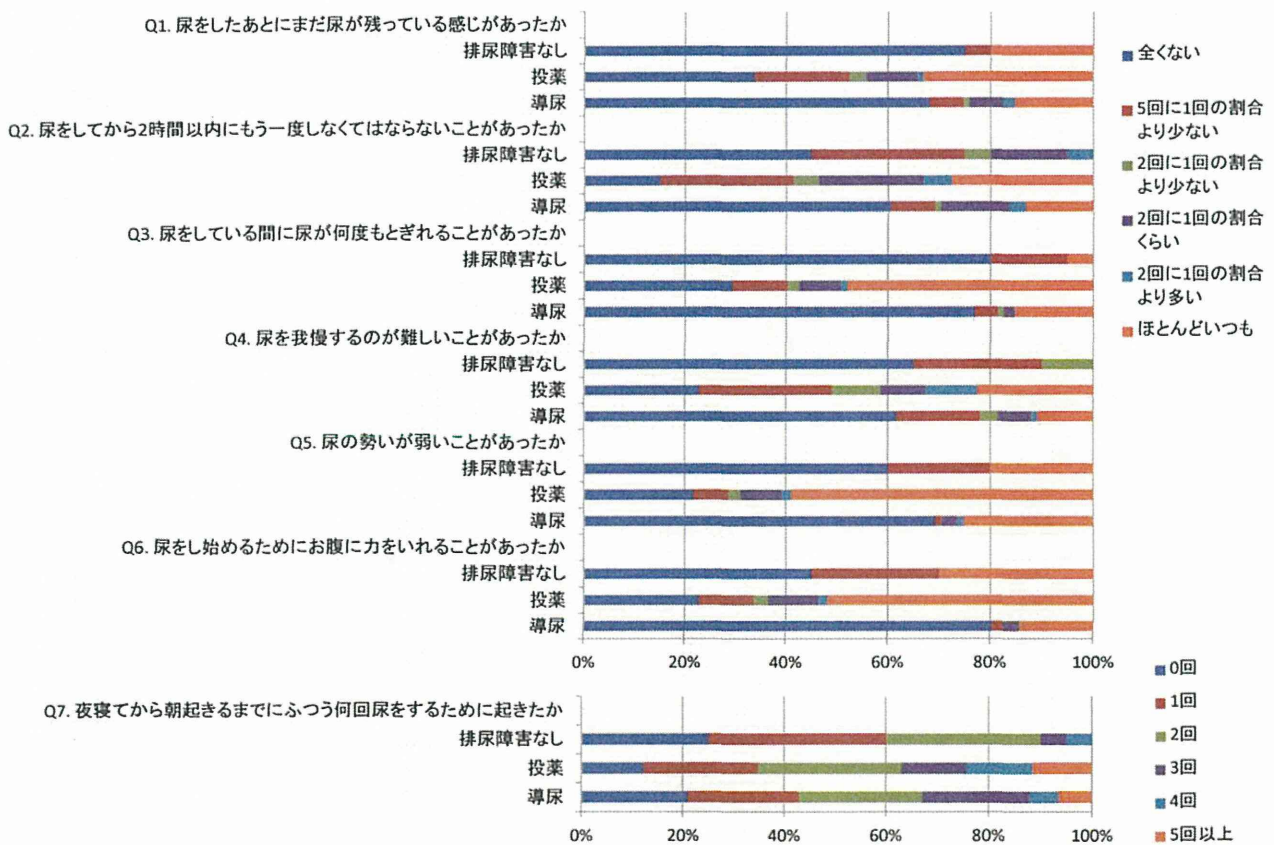


図9. HAM患者におけるI-PSSスコアの分布(排尿障害重症度別)

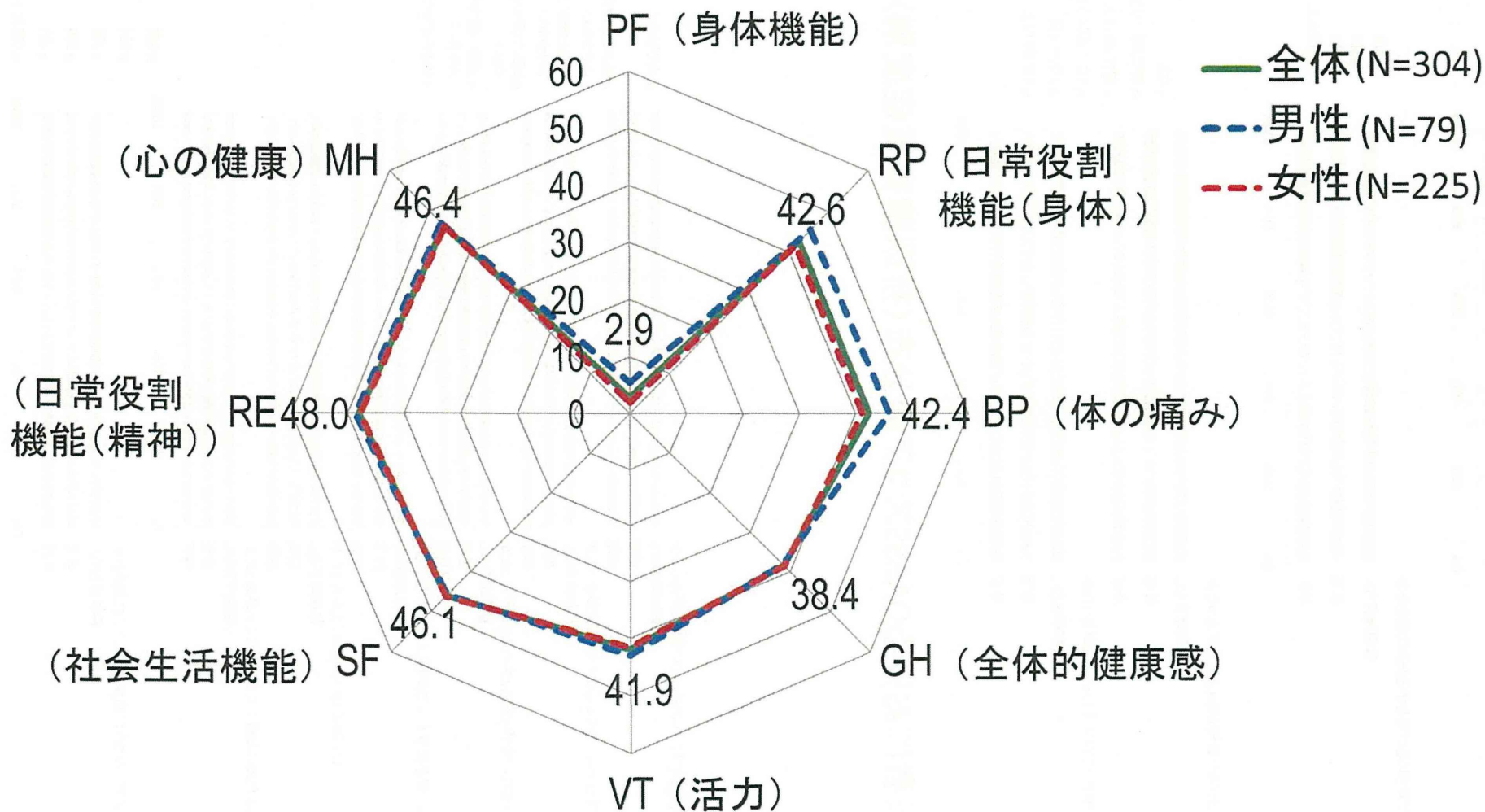


図10. HAM患者における健康関連QOL: SF-36 v2 8つの下位尺度の国民標準値に基づいたスコアリング得点の平均値 (N=304)

過活動膀胱症状質問票（OABSS）

以下の症状がどれくらいの頻度でありましたか。この1週間のあなたの状態にもっとも近いものを、ひとつだけ選んで、点数の数字を○で囲んでください。

質問	症状	点数	頻度
1	朝起きた時から寝る時までに、何回くらい尿をしましたか	0	7回以下
		1	8～14回
		2	15回以上
2	夜寝てから朝起きるまでに、何回くらい尿をするために起きましたか	0	0回
		1	1回
		2	2回
		3	3回以上
3	急に尿がしたくなり、我慢が難しいことがありましたか	0	なし
		1	週に1回より少ない
		2	週に1回以上
		3	1日1回くらい
		4	1日2～4回
		5	1日5回以上
4	急に尿がしたくなり、我慢できずに尿をもらすことがありますか	0	なし
		1	週に1回より少ない
		2	週に1回以上
		3	1日1回くらい
		4	1日2～4回
		5	1日5回以上
合計点数			点